

平成 26 年度 (2014 年度) 神戸大学大学院
国際文化学研究科 博士課程 (前期課程)

言語情報コミュニケーション系領域 試験問題 (英語)

- (注) 問題用紙 5 枚 解答用紙 2 枚 下書き用紙 1 枚
問題 I、II はそれぞれ別の解答用紙を用いること

問題 I 以下の英文を読み、問 1 ～問 4 に答えなさい。

英文省略

出典 : Crystal, D. (2003). *English as a global language* (2nd ed.) (pp. 106-110). Cambridge, UK: Cambridge University Press. (一部改変).

- 問 1 下線部(1)を日本語に訳しなさい。
問 2 下線部(2)を日本語に訳しなさい。
問 3 下線部(3)を日本語に訳しなさい。
問 4 本文の内容に即して、‘Airspeak’の特徴について日本語で説明しなさい。

問題Ⅱ 以下の英文を読み、問1～問4に答えなさい。

英文省略

<http://www.japantimes.co.jp/news/2013/09/05/asia-pacific/over-200-languages-lost-in-rapidly-modernizing-india-study/> (2013年10月1日アクセス) (一部改変)。

- 問1 下線部(1)を日本語に訳しなさい。
- 問2 下線部(2)を日本語に訳しなさい。
- 問3 本文の内容に即して、消滅しやすい言語の特徴を簡潔にまとめなさい。
- 問4 英語15語以内で、この英文に適切なタイトルをつけなさい。